

《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。
大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。
零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。
日米交渉や道路公団民営化、地方行政(埼玉県副知事に outward)などに携わる。
平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。
平成21年衆議院総選挙において、初当選。5期目。環境大臣政務官、
党副幹事長、党農林部会長、農林水産大臣、予算委員会理事、党総務
会長代理を経て、現在、法務大臣として重責を担う。
[趣味] ハンドボール、カラオケ、読書、映画
[好きな食べ物] ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)
[尊敬する人物] 高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎



やっぱり、
この男だ！

4月号
令和5年3月18日発行

「法務大臣として臨む 通常国会」

現在、通常国会が行われています。さいとう健は、法務大臣として、今国会でも、力を尽くしてまいります。

今回の通常国会では、法務省は、現時点で、他省と比べて最多となる9本の法案を提出し、成立を目指します。

例えば、経済取引の国際化が進展していることなどを踏まえ、裁判外で紛争を解決する手続(ADR=Alternative Dispute Resolution)について、最新の国際水準に対応する形で一体的に強化する法改正を検討しています。

ADRには仲裁や民間での調停というものがありますが、これらは裁判をせずに紛争を解決することができる使い勝手の良い制度です。皆さまにとっていっそう利用しやすく、迅速で実効的な解決につながるものとなるように、と考えています。

また、裁判所での民事関係手続等についてデジタル化を進め、インターネットでの書類の提出やウェブ会議を利用することができる法改正も検討しています。その対象となるのは、すでに法改正済みの民事訴訟以外の民事関係手続等で、例えば、遺産分割調停や離婚調停といった家事事件手続、民事裁判の結果に基づいて財産を差し押さえたりする民事執行手続、破産などの倒産手続などです。皆さまの利便性向上につなげるため、しっかりと取り組みたいと考えています。

そのほかにも、犯罪被害者の方々の情報保護の強化や外国人の方々との共生を進めるための入管法等の改正など、不退転の決意で取り組みます。

法務省の仕事は、一見難しく、皆さまから遠い存在に思われるかもしれませんが、実は、皆さまの安全・安心を守り、「いつもの暮らし」を法的に支える大切な仕事です。安心した生活をみんなで送るためには一定のルールが必要で、また、現実の課題を踏まえながら、ルールを常に見直していく必要があるのです。

さいとう健は、多くの大切な法案を抱え身の引き締まる思いですが、これまで皆さまからいただいていた暖かい御支援を胸に、全力で臨んでまいります。



全国の刑務所や少年院に足を運び、適切な環境が整っているか視察。



刑務所出所者等が生産したほうれん草等を使った「立ち直り応援カレー」を試食。

こどもたちの 養育費を確保

ひとり親の母子世帯では、約6割が養育費の支払いを受けたことがなく、父親の支払う能力・意思が大きな問題となっているという調査(※)があります。弁護士の協力を得て養育費を請求することもできますが、生活が苦しい状況ではハードルが高いのが現実です。

さいとう健が大臣を務める法務省では、日本弁護士連合会や法テラスの方々と、こうしたケースへの支援を充実できないか、検討を行い、大卒の合意に至ることができました。

例えば、現在、政府が設立した法的トラブル解決の総合案内所「法テラス」では、資力の乏しい方が、弁護士の協力を得て、養育費の請求を行う場合に、弁護士費用等の立替えを行っています。今般の合意では、中学生までの子を扶養するひとり親の方々のうち、特に困窮されている方々については、法テラスが立て替えた弁護士費用等の返済を免除することとしました。

ほかにも、養育費の確保に困っているひとり親の方々への支援を充実させる予定です。詳細については、関係者と更に協議を行って決めてまいります。

さいとう健は、こどもたちの未来につながる取組みは極めて重要だと考えています。養育費の確保に困っている方々の状況が少しでも改善されるよう、法務大臣としてできることに着実に取り組んでまいります。
(令和5年2月14日メルマガ配信)

※厚生労働省「令和3年度全国ひとり親世帯等調査」



法務大臣
齋藤 健

連日、本会議・予算委員会・法務委員会で答弁。丁寧な説明を心がけております。



ボクシング年間最優秀選手を表彰。今日本に必要なのは若者のやる気を引き出す指導者です。



全国中学生人権作文コンテストの受賞者を表彰。自由と平等は民主主義の根幹です。



休止されていた社会科学見学の国会見学が再開。卒業前に思い出ができて良かった。

メルマガさいとう健

名前・住所の登録不要。

月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。

返信すれば匿名で意見を伝えられます。

<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

～ 後援会入会はコチラまで ～

さいとう健 後援会事務所(流山おおたかの森駅 北口すぐ)
〒270-0119 流山市おおたかの森北1-5-2セレーナおおたかの森2階
TEL: 04-7190-5271 FAX: 04-7190-5272 E-mail: info@saito-ken.jp
さいとう健 国会事務所
〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室
TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221